



古川工業高等学校3年  
**渥美 圭太郎**  
 ATSUMI Keitaro  
 (米山町中町)

令和2年度  
 全国高等学校選抜自転車競技大会出場

# NHK連続テレビ小説 「おかえりモネ」放送開始に向けて

## 「おかえりモネ」先行パネル展

とよま観光物産センター「遠山之里」では、ドラマの放送に先立ち、あらすじや登米市・気仙沼市でのロケ風景、ヒロインの永浦百音を演じる俳優の清原果耶さんのプロフィールなどを紹介するパネルが展示されています。  
**【会場】**とよま観光物産センター「遠山之里」内  
 登米市登米町寺池桜小路2  
**【営業時間】**午前9時〜午後5時



「おかえりモネ」5月17日放送開始  
 NHKの連続テレビ小説104作品目に当たる「おかえりモネ」が、いよいよ5月17日から放送されます。  
 「おかえりモネ」は、今生きる全ての人に捧げたい、現代ドラマ。本市と気仙沼市、東京都が舞台となり、「海の町」気仙沼に生まれ育ち、「森の町」登米で青春を送るヒロインが、気象予報という天気にとことん向き合う仕事を通じて、人々に幸せな「未来」を届けてゆく、希望の物語です。  
 市では、放送に向けてのぼりやポスター、独自ロゴマークを制作し、市内の観光施設に設置するなど、市全体を盛り上げています。番組放送中もNHKと協力し、様々な企画を実施する予定です。

### 先行パネル展入場者 Interview

左から  
 日野 沙南さん、心結さん、利枝さん  
 石巻市蛇田



春休み最後の思い出づくりとして見に来ました。モネの同級生役を演じる永瀬廉さんは、親子で大ファンです。物語が展開していく中で、どういう役どころで登場するのか楽しみです。放送開始が待ち遠しいです。

パネル展を見て、いよいよ放送が始まるんだという思いです。登米町内でのロケの様子を見ていたので、ほかの観光スポットも登場するのか楽しみです。宮城県出身の人も出演するので応援しています。

左から塚本 きく子さん、登米町後小路／梁川 せつ子さん、登米町後小路／佐々木 美智子さん、登米町岡谷地



令和2年度全国高等学校選抜自転車競技大会(全国高等学校体育連盟主催)は、3月19日から22日まで開かれ、宮城県代表として古川工業高3年(出場時2年)の渥美圭太郎さんが男子ケイリンに出場した。  
 日本生まれのケイリンは、柔道に続いて2番目にオリピック正式種目になった。最大7人の選手が約1500mの距離を走り、フィニッシュラインを通過した着順で順位が決まる。渥美が自転車競技を始めたのは高校生になってから。めきめきと頭角を現し、宮城県自転車競技新人大会では、200mフライングタイム・トライアル第1位をはじめ、複数種目で好成績を収め、総合3位を獲得。全国大会へ駒を進めた。自身初めての全国大会出場だが、古川工業は全国大会の常連校。「うれしさより安堵の方が大きかった」と白い歯をのぞかせる。  
 渥美の武器は瞬発力。ここぞというところで一気に外から被せるように追い抜く「捲り」が得意の戦法。ケイリンはスプリント種目としては距離が長く、速さに加えて後半の粘りが求められる。渥美は、後半にスピードが落ちないように

持久力を付けるべく、全国大会に照準を合わせて誰にも負けないほど走り込んだ。迎えた予選、並び順は抽選により出走する6人の中で3番手に決まった。終盤で一気に抜く作戦の渥美にとって悪くない位置でレースが始まった。序盤、前を走る体格の良い選手に張り付き、風圧の壁から隠れ静かに周回を重ねた。冷静に追い越しを始めるタイミングをうかがう。レース中盤に差し掛かって6人の選手はお互いの出方を探り隊列は列のまま。渥美が捲りを仕掛けようとした直前、後続の選手が外側から並んで来た。ゴールはもう目の前。周囲を囲まれ動けないまま集団でフィニッシュラインを通過。結果は予選第5位。「もっと前でゴールできたはず」とレース運びを振り返る。  
 思いがけない収穫もあった。渥美の前を走っていた選手が、その後のレースを勝ち進み優勝。全国レベルの選手との戦い方を肌で感じ、勝利への感触をつかむことが出来た。「もっと前に行けたはず。実力を出し切れなかった。この悔しさは、夏にリベンジしたい」渥美の視線はインターハイを捉えている。